

受付番号	1	受付月日	令和8年5月19日 午前8時30分
------	---	------	----------------------

東郷町議会議長 水川 淳 殿

東郷町議会議員 会派名 無 会 派

議席番号 5 番 氏 名 中野まさひろ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 4 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 住民主体の地域の公共交通への支援について	<p>東郷町における「一人暮らし高齢者」や「高齢者夫婦のみ世帯」の急増は、単なる移動の足の確保だけでなく、「社会的な孤立防止」や「健康寿命の延伸」に直結する重要な課題である。</p> <p>「第9期東郷町高齢者福祉計画」によれば、国勢調査の数字で、「高齢者夫婦のみの世帯数」は、平成12年519世帯から令和2年1,928世帯に、「高齢者ひとり暮らし世帯数」は、同じく345世帯から1,398世帯に急増している。</p> <p>「一般世帯に占める高齢者夫婦のみ世帯の割合」は、同じく4.2%から11.5%に、「一般世帯に占める高齢者ひとり暮らし世帯の割合」は、2.8%から8.3%に急増している。</p> <p>(1) 令和7年の国勢調査の速報値、町独自調査等による「高齢者夫婦のみの世帯数」、「高齢者ひとり暮らし世帯数」、「一般世帯に占める高齢者夫婦のみ世帯の割合」、「一般世帯に占める高齢者ひとり暮らし世帯の割合」の直近のデータはあるか。</p> <p>(2) 今後の推移をどう認識しているか。</p> <p>(3) 本町における「運転免許証返納」の数を把握しているか。</p> <p>(4) 移動支援が必要な高齢者の数を把握しているか。</p> <p>(5) 「一人暮らし高齢者」や「高齢者夫婦のみ世帯」にとって、免許返納による移動手段の欠落は「買い物ができない」「通院をためらう」等の生活崩壊に直結する。既存の巡回バス等の公共交通では、自宅玄関から目的地までの移動ニーズに十分対応できていないと考えるが、どのように認識しているか。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 不登校対策について	<p>(6) 次期「地域公共交通計画(案)」において、「地域の移動手段を育む活動への支援」を規定しているが、具体的にどのような活動を想定しているか。</p> <p>(7) 町内複数の地区で移動支援の試行に向けた検討が始まっていると聞き及んでいる。これらの地域住民による自主的な動きに対し、町はどのような支援を考えているか。</p> <p>中学校における「校内教育支援センター」は令和7年度に試行実施され令和8年度から本格実施された。しかし、小学校には設置されておらず、不登校対策の強化が求められている。</p> <p>(1) 令和7年度の不登校児童生徒数を伺う。</p> <p>(2) (1)の内、前年度からの継続と新規の不登校児童生徒数を伺う。</p> <p>(3) 令和7年度の各中学校における「校内教育支援センター」利用者数を伺う。</p> <p>(4) 「校内教育支援センター」での生徒さんの基本的な過ごし方を伺う。</p> <p>(5) 令和7年度の中学校における「校内教育支援センター」の試行実施による改善をどのように評価しているか。また、生徒および保護者からの評価はどのようなか。</p> <p>(6) 「校内教育支援センター」設置に伴い、保護者同士が交流できる「親の会」や相談体制の充実は図られているか伺う。</p> <p>(7) 令和7年度における各小学校の別室登校児童数を伺う。</p> <p>(8) 教育支援センター（ハートフル東郷）利用者およびフリースクールやICTを活用したオンライン学習等外部の機関で学習している児童生徒数を伺う。</p> <p>(9) (8)の出席認定をする際の基準を伺う。</p> <p>(10) 出席認定した実人数を伺う。</p> <p>(11) フリースクールへの通学やICTを活用したオンライン学習等外部の機関で学習活動を行った場合等の授業料等の負担への助成を行う考えはないか。</p> <p>(12) 「令和6年8月29日付の文科省通知により、不登校児童生徒のICT学習等の成果を成績評価に反映できることが法令上明確化された。本町において、出席認定だけでなく、一歩進んだ評価（内申点等への反映）について、どのように考えているか伺う。</p>	町長 教育長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
3 学校給食について	<p>(13) 小学校における「校内教育支援センター」の実施を求める保護者・教員からの意見はあるか。</p> <p>(14) 小学校における「校内教育支援センター」の実施を検討しているか。</p> <p>(15) 学校自体に登校することに困難を感じる児童生徒のための「校外教育支援センター」を通学しやすい場所に新たに設置する考えはないか。</p> <p>国の施策によって令和8年度から小学校における給食費が無償となった。</p> <p>(1) 町民の中で町立小学校以外の学校、例えば特別支援学校、私立の学校、フリースクール等に通学している児童数を伺う。</p> <p>(2) 国の「学校給食費負担軽減交付金は、在籍児童数を基礎に支給されると伺っているが、不登校児童を含めて、(1)の児童に対する給食費相当額の支給はどのように考えているか。</p> <p>(3) アレルギー等により給食を全く食べられず弁当を持参している児童に対する給食費相当額の支給はどのように考えているか。</p> <p>(4) 国の「学校給食費負担軽減交付金は、在籍児童数×5,200円×11か月で積算されているが、令和8年度予算での小学校給食事業の賄材料費の児童分の金額を伺う。</p> <p>(5) 給食の調理食数は、在籍児童生徒数で調理しているか伺う。</p> <p>(6) 不登校児童生徒に対して、希望により給食センターで給食を提供している地方自治体がある（東京都八王子市、武蔵野市、岐阜県本巣市）が、本町においても実施する考えはないか。</p>	町長 教育長 担当部長
4 小中学校における熱中症対策について	<p>令和7年度において中学校の、令和8年度において小学校の屋内運動場の空調設備工事が行われている。しかし、地球温暖化が進む中、今年も暑い夏が予想されており、さらなる熱中症対策が求められている。</p> <p>(1) 令和7年度における小中学校児童生徒の熱中症り患数を伺う。</p> <p>(2) (1)のうち重篤な症状となった者はいたか。</p> <p>(3) 教室における冷房の開始基準および設定温度の基準はあるか伺う。</p> <p>(4) 水分補給のために水筒の持参を推奨しているか伺う。</p>	町長 教育長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>(5) 小学校低学年にとって水筒の持参は体力的に負担がかかると思われるがいかがお考えか。</p> <p>(6) 体力を消耗させないための「置き勉強（教科書等の校内保管）」の状況を伺う。</p> <p>(7) 諸輪中学校には「ウォーターサーバー」が設置してあると伺ったが、設置の経緯を伺う。</p> <p>(8) コロナ禍において「ウォータークーラー」の使用が中止されたが、「ウォーターサーバー」の設置及び使用の衛生上の認識について伺う。</p> <p>(9) 「ウォーターサーバー」の設置を他の小中学校に拡大する考えはないか。</p>	

(注) 要旨は、具体的に記載すること。